

学術論文（査読あり）

- (1) Miki,C., Murakoshi,J. and Sakano,M. : Fatigue Crack Growth in Highway Bridges, Proc. of JSCE, No.386/I-8, pp.155-164, 1987.10.
- (2) 坂野昌弘, 横尾正幸, 新井弘, 西村俊夫 : 腐食環境下における鋼切欠き部材の疲れき裂発生寿命, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.34A, pp.469-481, 1988.3.
- (3) 三木千壽, 坂野昌弘, 舘石和雄, 福岡良典 : 鋼橋の疲労損傷事例のデータベースの構築とその分析, 土木学会論文集, No.392/I-9, pp.403-410, 1988.4.
- (4) Miki,C., Sakano,M. and Murakoshi,J. : A Parametric Study on Fatigue Design Curves of Steel Highway Bridges, Proc. of JSCE, No.398/I-10, pp.31-39, 1988.10.
- (5) 三木千壽, 坂野昌弘, 豊田幸宏 : 隅肉溶接止端からの疲労亀裂の発生と初期進展挙動, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.35A, pp.321-328, 1989.3.
- (6) 坂野昌弘, 西村俊夫 : 腐食した鋼切欠き部材の疲労亀裂発生挙動, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.35A, pp.329-338, 1989.3.
- (7) Miki,C., Murakoshi,J., Toyoda,Y. and Sakano,M. : Long Life Fatigue Behavior of Fillet Welded Joints under Computer Simulated Highway and Railroad Loading, Proc. of JSCE, No.404/I-11, pp.63-70, 1989.4.
- (8) Sakano,M., Arai,H. and Nishimura,T. : Long Life Fatigue Behavior of Fillet Welded Joint in Corrosive Environment, Proc. of JSCE, No.410/I-12, pp.195-203, 1989.10.
- (9) 坂野昌弘, 新井弘, 西村俊夫 : すみ肉溶接継手の腐食疲労亀裂発生, 進展挙動, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.36A, pp.379-388, 1990.3.
- (10) 三木千壽, 坂野昌弘 : 疲労亀裂進展解析による疲労設計曲線の検討, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.36A, pp.409-416, 1990.3.
- (11) Miki,C., Sakano,M., Toyoda,Y. and Yoshizawa,T. : Early Stage Propagation Behavior of Fatigue Cracks in Fillet Welded Joints, Proc. of JSCE, No.416/I-13, pp.135-143, 1990.4.
- (12) 坂野昌弘, 新井正樹, 三上市藏 : 疲労亀裂進展解析による面外ガセット継手の寸法効果の検討, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.37A, pp.503-510, 1991.3.
- (13) 坂野昌弘, 三上市藏, 三木千壽, 宮川欣也, 小野健一 : 道路橋疲労設計荷重の設定法に関する一提案, 第2回構造物の安全性, 信頼性に関する国内シンポジウム論文集, 土木学会, pp.427-432, 1991.11.
- (14) 坂野昌弘, 三上市藏, 米本栄一, 安池寿夫 : プレートガーダー垂直補剛材取付部の疲労強度特性, 第2回構造物の安全性, 信頼性に関する国内シンポジウム論文集, 土木学会, pp.441-447, 1991.11.
- (15) Sakano,M., Nishimura,T. and Kogure,T. : Long-term Corrosion Fatigue Crack Propagation Behavior in Welded Members, Proc. of JSCE No.441/I-18, pp.21-28, 1992.1.
- (16) 坂野昌弘, 三上市藏, 米本栄一, 安池寿夫 : 4種類の垂直補剛材取付部をもつプレート

ガーダー試験体の疲労実験と寿命予測, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.38A, pp.999-1010, 1992.3.

(17)坂野昌弘, 三上市藏, 宮川欣也: 大型車3乗平均重量と同時載荷係数を用いた道路橋疲労設計荷重の設定, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.38A, pp.1063-1070, 1992.3.

(18)坂野昌弘, 三上市藏, 米本栄一: 補剛材取付部の3次元形状を考慮した疲労寿命予測, 構造工学における数値解析法シンポジウム論文集, 日本鋼構造協会, 第16巻, pp.261-266, 1992.7.

(19)坂野昌弘, 三上市藏, 宮川欣也: 荷重分配作用を考慮した道路橋疲労荷重シミュレーション解析, 土木学会第17回土木情報システムシンポジウム論文集, pp.65-72, 1992.10.

(20)坂野昌弘, 三上市藏, 西村剛: 鉄道橋疲労設計曲線設定のための列車荷重シミュレーション解析, 土木学会第17回土木情報システムシンポジウム論文集, pp.89-96, 1992.10.

(21)坂野昌弘, 三上市藏, 西村剛, 明比幸造: フランジ貫通型床組連結部の疲労強度に関する解析的研究, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第1巻, pp.571-576, 1993.7.

(22)坂野昌弘, 三上市藏, 米本栄一, 西村剛, 西村寧人: 過大な繰返し荷重を受ける鋼製ラーメン隅角部の寿命評価, 構造工学における数値解析法シンポジウム論文集, 第17巻, 日本鋼構造協会, pp.357-362, 1993.7.

(23)坂野昌弘, 三上市藏, 新井正樹, 米本栄一, 高垣奈津子: 面外ガセット溶接継手の板厚効果に関する疲労実験, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.40A, pp.1255-1264, 1994.3.

(24)坂野昌弘, 三上市藏, 西泉輝昭: 鋼道路橋フランジアタッチメント取付け部の疲労亀裂進展解析, 構造工学における数値解析法シンポジウム論文集, 日本鋼構造協会, 第18巻, pp.543-548, 1994.7.

(25)坂野昌弘, 藤野陽三, 長井正嗣, 三上市藏: 300年耐用鋼道路橋の疲労設計法, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第2巻, pp.643-650, 1994.11.

(26)坂野昌弘, 三上市藏, 米本栄一, 西村剛: 垂直補剛材取付け部の鉄道橋変動荷重疲労実験, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.41A, pp.845-854, 1995.3.

(27)坂野昌弘, 三上市藏, 堀研也: 都市高速道路橋の疲労照査に用いる同時載荷係数の提案, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.41A, pp.855-863, 1995.3.

(28)坂野昌弘, 三上市藏, 村山弘, 森脇清隆: フランジ貫通型鉄道橋床組連結部の疲労強度, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.41A, pp.965-973, 1995.3.

(29)坂野昌弘, 三上市藏, 鹿野頭一, 米本栄一: 鋼道路橋の疲労設計のための垂直補剛材取付け部の変動荷重実験, 材料, Vol.44, No.500, pp.557-561, 1995.5.

(30)坂野昌弘, 三上市藏, 堀研也: 一般道路橋の疲労照査に用いる同時載荷係数の提案, 第3回構造物の安全性, 信頼性に関する国内シンポジウム論文集, 日本建築学会, pp.261-268, 1995.11.

(31)坂野昌弘, 三上市藏, 村山弘, 森脇清隆: ウェブ貫通型鉄道橋床組連結部の変動荷重疲労実験, 第3回構造物の安全性, 信頼性に関する国内シンポジウム論文集, 日本建築学会,

pp.583-590, 1995.11.

(32)坂野昌弘, 三上市藏, 森脇清隆, 佐島豊: 鋼鉄道橋の疲労寿命評価法に関する一考察, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第3巻, pp.147-154, 1995.11.

(33)坂野昌弘, 三上市藏, 村山弘, 三住泰之: 鋼製橋脚基部の超低サイクル疲労破壊挙動, 鋼構造論文集, 日本鋼構造協会, 第2巻, 第8号, pp.73-82, 1995.12.

(34)坂野昌弘, 三上市藏, 米本栄一, 桜木大介: あて板型フランジアタッチメント取付け部の長寿命疲労挙動, 鋼構造論文集, 日本鋼構造協会, 第3巻, 第9号, pp.67-74, 1996.3.

(35)坂野昌弘, 堀江佳平, 小林寛, 川地俊一, 三住泰之: 塗膜剥離を生じた鋼橋部材の損傷度評価に関する基礎的研究, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第4巻, pp.407-414, 1996.11.

(36)坂野昌弘, 三上市藏, 鷹羽新二: 鋼製橋脚隅角部の低サイクル疲労挙動, 土木学会論文集, No.563/I-39, pp.49-60, 1997.4.

(37)西岡敬治, 新名勉, 西星匡博, 田中浩, 坂野昌弘: ゴム支承の挙動特性調査, 橋梁振動コロキウム '97 論文集, 土木学会, pp.189-195, 1997.10.

(38)坂野昌弘, 岡下勝彦, 服部孝博, 沼田環, 三上市藏: 鋼製橋脚から採取した塗膜付試験片の塑性域交番載荷実験, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第5巻, pp.215-222, 1997.11.

(39)坂野昌弘, 辻尾正樹, 三上市藏: ニューラルネットワークを用いた疲労寿命予測の試み, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第5巻, pp.303-308, 1997.11.

(40)多田雅一, 明田啓史, 坂野昌弘, 鈴木博之, 川畑篤敬: 耐用年数を考慮した鋼道路橋の試設計, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第5巻, pp.361-368, 1997.11.

(41)坂野昌弘, 岸上信彦, 小野剛史, 三上市藏: 鋼製ラーメン橋脚柱梁接合部の超低サイクル疲労破壊挙動, 鋼構造論文集, 日本鋼構造協会, 第4巻, 第16号, pp.17-26, 1997.12.

(42)坂野昌弘, 岸上信彦, 小野剛史, 森川友記, 三上市藏: 三角リブ付き鋼製橋脚基部の超低サイクル疲労挙動, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.44A, pp.1281-1288, 1998.3.

(43)坂野昌弘, 辻尾正樹, 藤原啓二, 三上市藏: 鋼鉄道橋疲労設計曲線の打切り限界に関する検討, 鋼構造論文集, 日本鋼構造協会, 第5巻, 第17号, pp.75-84, 1998.3.

(44)坂野昌弘, 宝角正明, 下良利成, 三上市藏: 主桁-横桁接合部ウェブガセット溶接継手の長期疲労強度, 鋼構造論文集, 日本鋼構造協会, 第5巻, 第18号, pp.31-40, 1998.6.

(45)Sakano,M. and Wahab,M.A. : Fatigue Strength of Welded Transverse Stiffener Joints under Variable Amplitude Loading, International Journal of Pressure Vessels and Piping, Vol.75, No.15, pp.1037-1045, Dec. 1998.

(46)坂野昌弘, 米本栄一, 鹿野頭一, 三上市藏: 鋼道路橋垂直補剛材取付け部の疲労強度, 土木学会論文集, No.612/I-46, pp.31-43, 1999.1.

(47)坂野昌弘, 堀江佳平, 新名勉, 明田啓史, 花谷 勉: 塑性変形を受けた鋼製橋脚アンカ

ーボルトねじ部の残存耐力, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第8巻, pp.469-476, 2000.11.

(48)坂野昌弘, 藤原慎二, 堀新: 交通条件の時間変化を考慮した疲労設計用同時載荷係数の設定, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第8巻, pp.711-716, 2000.11.

(49)坂野昌弘, 堀江佳平, 小林寛, 川地俊一, 名倉久喜: 塗膜を利用した鋼橋部材の高サイクル疲労損傷度評価, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第8巻, pp.745-752, 2000.11.

(50)坂野昌弘, 加賀山泰一, 澤登善誠, 奥西史伸, 小倉朋恵: 変動荷重実験に基づく鋼道路橋溶接継手部の疲労損傷度評価, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第8巻, pp.753-760, 2000.11.

(51)坂野昌弘, 米本栄一: 縦方向面外アタッチメント付きプレートガーダー下フランジの長期疲労挙動, 鋼構造論文集, 日本鋼構造協会, 第7巻, 第28号, pp.1-10, 2000.12.

(52)坂野昌弘, 並木宏徳, 堀川教世, 山元 茂, 小坂田陽平: 高張力鋼板を用いた鋼桁の加熱ポストテンション補強, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第9巻, pp.271-278, 2001.11.

(53)Sakano,M. and Wahab,M.A. : Extremely Low Cycle (ELC) Fatigue Cracking Behaviour in Steel Bridge Rigid Frame Piers, International Journal of Material Processing Technology, Vol.118, pp.36-39, 2001.

(54)Wahab,M.A. and Sakano,M. : Experimental Study of Corrosion Fatigue Behaviour of Welded Steel Structures, International Journal of Material Processing Technology, Vol.118, pp.117-122, 2001.

(55)Sakano,M. : Long Term Fatigue Behaviour of Steel Girders with Welded Attachments under Highway Variable Amplitude Loading, Current and Future Trends in Bridge Design, Construction and Maintenance 2, Thomas Telford, London, pp.43-51, 2001.

(56)Sakano,M. and Namiki,H. : Post Tensioning of Steel Beam Using High Strength Steel Plate, Current and Future Trends in Bridge Design, Construction and Maintenance 2, Thomas Telford, London, pp.292-298, 2001.

(57)坂野昌弘, 小坂田陽平, 野出光吉, 佐藤巧二, 小澤理夫: 75歳リベット箱桁鉄道橋の実働応力と疲労余寿命評価, 鋼構造年次論文報告集, 日本鋼構造協会, 第10巻, pp.305-312, 2002.11.

(58)南荘 淳, 吉原 聡, 時 譲太, 石井博典, 坂野昌弘: 鋼床版箱桁橋全体を対象とした応力性状の把握と疲労耐久性評価, 構造工学論文集, Vol.49A, pp.773-780, 2003.3.

(59)坂野昌弘, 宮野 誠, 並木宏徳, 小坂田陽平, 坂田智基: 短スパン鉄道橋の増桁による補強効果, 鋼構造年次論文報告集, 第11巻, pp.481-488, 2003.11.

(60)坂野昌弘, 矢島秀治, 坂下清信, 松本健太郎: 下フランジに重ねガセットをもつ鋼桁の疲労挙動, 鋼構造年次論文報告集, 第11巻, pp.539-546, 2003.11.

- (61) Wahab,M.A. and Sakano,M.: Corrosion and Biaxial Fatigue of Welded Structure, *Journal of Materials Processing Technology*, Vol.143-144, pp.410-415, 2003.
- (62) 鈴木 威、若槻晃右、上平 悟、加藤久人、坂野昌弘、堀川浩甫：大阪西宮線大 P88 鋼製橋脚隅角部に生じた亀裂の発生原因と補強対策に関する検討、*構造工学論文集*、Vol.50A, pp.737-748, 2004.3.
- (63) 坂野昌弘、並木宏徳、岡部一隆、坂田智基、小坂田陽平：鋼板プレストレス補強工法による H 形鋼桁橋の長スパン化、*構造工学論文集*、Vol.50A, pp.855-863, 2004.3.
- (64) 坂野昌弘、新井正樹：面外ガセット溶接継手の疲労強度に及ぼす板厚の影響、*土木学会論文集*、No.766/I-68, pp.351-356, 2004.7.
- (65) 坂野昌弘、赤松伸祐、松本健太郎：鋼桁下フランジ重ね継手部の疲労強度に関する解析的検討、第 27 回疲労シンポジウム講演論文集、日本材料学会、pp.173-176, 2004.11.
- (66) 坂野昌弘、並木宏徳、松本健太郎：ポストテンション補強された桁端切欠部の疲労挙動、第 27 回疲労シンポジウム講演論文集、日本材料学会、pp.181-184, 2004.11.
- (67) 流田寛之、高田佳彦、坂野昌弘：鋼製橋脚隅角部の板組み構造と亀裂損傷要因分析、*鋼構造年次論文報告集*、第 13 巻、pp.127-134, 2005.11.
- (68) 高田佳彦、流田寛之、坂野昌弘：鋼製橋脚隅角部の亀裂損傷と摩擦接合添接板による補強、*鋼構造年次論文報告集*、第 13 巻、pp.135-142, 2005.11.
- (69) 高田佳彦、平野敏彦、坂野昌弘、松井繁之：阪神高速道路における鋼床版の疲労損傷と要因分析の検討、第 5 回道路橋床版シンポジウム講演論文集、土木学会、pp.253-258、2006.7.
- (70) 平川良浩、大塚祐一郎、松下将士、林基樹、坂野昌弘：供用後 70 年を経過した鋼鉄道橋の応力頻度測定による健全度評価、*鋼構造年次論文報告集*、第 14 巻、pp.241-248、2006.11.
- (71) 高田佳彦、平野敏彦、坂野昌弘：亀裂損傷を受けた鋼製橋脚隅角部の耐震性能の評価に関する検討、*鋼構造年次論文報告集*、第 14 巻、pp.587-594、2006.11.
- (72) Sakano,M., Namiki,H., Yajima,S., Koide,Y., Furuta,H. and Frangopol,D.: Monitoring of Steel Railway Floor Beams Prestressed by Steel Plates, *Journal of Bridge Engineering*, ASCE, Vol.11, No.6, pp.681-687, Nov. 2006.
- (73) 坂野昌弘、高橋宏和、並木宏徳：鋼板プレストレス補強法を用いた H 形鋼桁橋の高性能化、*構造工学論文集*、Vol.53A, pp.706-717、2007.3.
- (74) 高田佳彦、川上順子、青木康素、坂野昌弘、酒井優二：半円切欠き工法による鋼床版垂直補剛材溶接部の疲労対策の検討、*鋼構造年次論文報告集*、第 15 巻、pp.343-350、2007.11.
- (75) 川上順子、高田佳彦、坂野昌弘：鋼床版の疲労損傷に対する溶接を用いた補修補強工法に関する検討、*鋼構造年次論文報告集*、第 15 巻、pp.371-376、2007.11.
- (76) 大爺健司、藤本拓司、小林康志、井上靖弘、坂野昌弘：鋼板プレストレスによる覆工

- 板の長スパン化、鋼構造年次論文報告集、第 15 巻、pp.377-384、2007.11.
- (77) 酒井優二、木代穰、田畑晶子、藤林美早、坂野昌弘：半円切欠きによる鋼床版横リブと縦桁の交差部の疲労損傷対策、鋼構造年次論文報告集、第 15 巻、pp.385-392、2007.11.
- (78) 西川雄也、大西栄治、宮野誠、坂野昌弘：供用下におけるリベット接合トラフガードの疲労挙動、鋼構造年次論文報告集、第 15 巻、pp.393-400、2007.11.
- (79) 河島信義、福田誠、森野真之、坂野昌弘：RC 床版鋼板桁橋分配横桁取合部の実橋応力測定及び疲労対策検討、鋼構造年次論文報告集、第 16 巻、pp.471-478、2008.11.
- (80) 夏秋義広、讃岐康博、中村香澄、宮崎幸雄、坂野昌弘：鋼床版バルブリブと横リブ交差部の実働応力計測、鋼構造年次論文報告集、第 16 巻、pp.479-486、2008.11.
- (81) 久後雅治、平川淳、鎌谷太郎、服部篤史、坂野昌弘：小規模な既設橋梁群を対象とした簡便な LCC 算定法の提案、鋼構造年次論文報告集、第 16 巻、pp.681-688、2008.11.
- (82) 保田敬一、中西卓也、藤井友行、服部篤史、坂野昌弘：小規模な既設橋梁群における年度コストの平準化に関する検討、鋼構造年次論文報告集、第 16 巻、pp.689-696、2008.11.
- (83) 大都亮、松本健太郎、丹羽雄一郎、中山大士、坂野昌弘：下路トラス鉄道橋縦桁におけるマクラギ直下上フランジの面外曲げ挙動、鋼構造年次論文報告集、第 16 巻、pp.703-710、2008.11.
- (84) 高田佳彦、川上順子、酒井優二、坂野昌弘：半円切欠きを用いた既設鋼床版橋主桁垂直補剛材上端溶接部の疲労対策、鋼構造論文集、第 16 巻、第 62 号、pp.35-46、2009.6.
- (85) 柴沼一樹、青井弘樹、宇都宮智昭、坂野昌弘、夏秋義広：XFEM による 3 次元構造体の板厚貫通疲労亀裂進展挙動の評価、鋼構造年次論文報告集、第 17 巻、pp.267-274、2009.11.
- (86) 夏秋義広、讃岐康博、中村香澄、水野洋幸、坂野昌弘：鋼床版バルブリブと横リブ交差部の補強効果の確認、鋼構造年次論文報告集、第 17 巻、pp.307-314、2009.11.
- (87) 高田佳彦、田畑晶子、坂野昌弘：既設 U リブ鋼床版に発生している疲労亀裂に関するマクロ分析、鋼構造年次論文報告集、第 17 巻、pp.329-336、2009.11.
- (88) 崎谷浄、杉山裕樹、田畑晶子、迫田治行、坂野昌弘：バルブリブ鋼床版の疲労損傷対策に関する実橋応力計測と疲労試験、鋼構造年次論文報告集、第 17 巻、pp.337-344、2009.11.
- (89) 山岡大輔、高田佳彦、坂野昌弘：高速道路入路橋から採取した鋼桁試験体の疲労挙動、鋼構造年次論文報告集、第 17 巻、pp.359-366、2009.11.